



2014-2015
25-12-300

会 長 管井 恵子
 副会長 東 康彦・三原静江
 書 記 井之上亮治
 会 計 合志禎子

2015年 6月号

<http://gamohno.web.fc2.com/>



2014～2015年度主題

- 国際会長 (IP) Isaac Palathinkai (インド) "Talk Less Do More"
 「言葉より行動を」
 アジア会長 (AP) 岡野 泰和 (西日本区) "Start Future Now"
 「未来を始めよう、今すぐに」
 西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」
 To walk together,echoing each other」
 びわこ部部長 林 俊彦 (大津) 「みんなは一人のために、一人はみんなのために」
 200 推進に向けて 一歩ずつ進んでいこう」
滋賀蒲生野クラブ第25代会長 管井 恵子「ワイズの源流を飲み、各々の花を咲かそう」

今月の聖句

「わたしから学んだこと、受けたこと、わたしについて聞いたこと、見たことを実行しなさい。そうすれば、平和の神は、あなたがたと共におられます。」
 フィリピ 4 : 9



**「すべてのことについて
感謝しなさい」**

第25代会長 管井 恵子

過ぎ去った日々はとても速く感じ、来月の予定を考えるのは、とても遅くて重い」という言葉をしみじみと感じています。蒲生野クラブが誕生して25年の歴史を重ね、大きなころざしと、若いエネルギーのほたばしりて、ワイズ活動を楽しんできたのですが、現クラブの平均年齢は60代後半になり、自分自身は70歳をこえて、今期クラブ会長をお引き受けしたわけですが、やっと歩んだ一年間という思いです。

会長の両脇を4役さんがしっかり固めてくださり、各事業委員長を中心に、具体的な活動をリードしていただきました。おかげさまで、昨秋一か月にわたって、開催された、ヴォーリズ来幡110年の行事にYMCA、八幡クラブと協力できたことは、大変素晴らしいことでありました。その連続として2月例会をヴォーリズ建築のアンドリュース館で行うことが出来ました。

折に触れてメンバーのスピーチがなされたことは、クラブの親密さを増し、相互理解につながったと思います。特に西川みち子さんの「スピリチュアルケア」のお話、三原茂靖さん静江さん管井の「地球一周旅行記」三原さんのコメント康郎さんの「もめない相続」などは、特筆すべきことでした。

昨年から引き続いての地域奉仕「きぬがさ作業所」への奉仕は、地道につづけられており、小さい奉仕ですが継続していくことが大きな活動であろうと確信しております。

東日本大震災の募金を今期も例会ごとに行い、「花は咲く」を歌いながら献金しました小さいですが西日本区4位で、5月末累計55,055円となりました。

東さん宅を開放してびわこ部南三クラブ合同例会を行い、安土、信長、東家の歴史に触れていただく良い時となりました。クラブ全員の力を結集した思い出となりました。



6月引継例会

2015年 6月 9日 (火)
19:00～21:00

ホテルニューオウミ

(担当: EMC・プリテン)

司会: 三原 静江 ワイズ

管井 恵子 会長

- 19:00 開会点鐘
ワイズソング
会長ご挨拶
ゲスト・ビジター紹介
会務報告
- 19:20 会 食
- 19:55 「総 会」
* 2014～15 事業報告 仮決算
* 2025～16 事業計画 予算
- 20:35 東北大震災支援ソング 「花は咲く」
20:40 H・アニバーサリー & H・パースデイ
すまいる & スマイル ドライバー委員会
今夜のエピローグ 三原 茂靖 ワイズ
YMCAの歌
(献金報告)
- 21:00 閉会点鐘 東 康彦 副会長

(例会レポート: 西堀 寛子ワイズ)

した。メンバー一人ひとりにお礼を申し上げます。また、今期の蒲生野クラブの活動に励ましを下さった、全てのかた方に、心からの感謝を申し上げます。

次期、東会長を先頭にキャビネットに、バトンを渡し、神様の祝福を祈ります。

例 会 出 席				B F ポイント		スマイル	
在 籍 者	17名	ビ ジ タ ー	0名	5 月	0	5月 スマイル	9,000
内 広 義 会 員	1名	ゲ ス ト	1名	累 計	0	累 計	73,000
出 席 者	13名	メ ネ ッ ト	0名	6月のテーマ 評価・計画			
メ ー キ ャ ッ プ	0名	コ メ ッ ト	0名				
出 席 率	81.3%	前 月 出 席 率 訂 正	0%				



5月第一例会

2015年5月12日

「もめない相続!!」



五月晴れが続き、近江八幡にも観光客が大勢来られ、八幡堀周辺は賑やかです。

管井会長の点鐘で5月例会が始まりました。久しぶりのお客様、我が蒲生野クラブ初代会長の豊島正利ワイズが来られ、楽しい会食となりました。

メインテーマは、三原茂靖、静江夫妻のご長男で税理士の三原康郎氏に「もめない相続」についての講演でした。まず相続で大切な事は「争族(争う家族)」ではなく「爽族(爽やかな家族)」であって欲しい、そのためには遺言書を作成し、日ごろより兄弟姉妹が仲良くしておくことが大切であるとお話でした。

しかし、世間では親がおられる時は問題がなくても、相続の時に骨肉の争いが起こる事は良くある話です。

私達も終活の準備をしなければならない年齢に近づいて来ています。

体力、知力とも十分な間に身の回りの整理や相続のことなど考える必要があると感じました。残された家族が争う事がないようお願いながら・・・

5月も充実した例会になりました。

【 Text: Sachiko Yamada 】



金沢に出かけました(一) 中部合同メネット会

4月25日、26日に中部合同メネット会が、DBCを結んでいる金沢クラブで行われるということで、合志さんと2人、でかけました。特急しらさぎの車窓からの景色は、山々の光る若葉と、耕された田や畑、道に咲いたんぽぽと、五月晴れの美しさでした。金沢駅は、新幹線開通お祝いムードで、大変な賑わいでした。なつかしい数澤ワイズのお出迎えを受け、新築びかびかのホテルに着き、金沢クラブのメンバー、メネットさんと、厚い握手を交わしました。

16時中部合同メネット会が開会し、西日本区メネット主任西村さん、中部部長大西さんの挨拶があり、メインプログラムは、「金沢の和菓子をつくろう」ということで、老舗菓匠松井4代目の方のご指導で、練りきりから「あやめ」「なでしこ」の2つを作りました。

夕食懇親会は席を移して、これまた金沢みやびな、「石亭」で交流のひとつを過ごしました。緋毛氈の舞台では、金沢美人の横笛が奏でられ、美味しい御馳走と、中部の方々、金沢クラブのみなさんとの親しい楽しい春の宴となりました。ホテルにもどり、またま



た金沢クラブのみなさんのお心遣いで、2次会が用意されており、にぎやかな時を過ごしました。

2日目、朝、聖日礼拝は、山内ミハルメネット主査が「主が御入用なのです」という奨励をされ、神様からの呼びかけに応えるひとりひとりでいたいという力強いメッセージに心打たれました。閉会点鐘で10時に終了。

この度の金沢クラブ訪問で、「ワイズの活動、クラブの在り方はそれぞれ違って当たり前」だけどメン、メネットが総力をあげてこの活動に向かい合う姿に大変感動しました。決して大人数ではないけれど、きっと思いやりと優しさにあふれた人間関係が築かれているクラブなのだろうと思いました。

合志さんと2人、金沢周遊1日フリーバスチケットで、近江町市場、ひがし茶屋街をぶらぶらし、金沢を満喫して、帰宅しました。

きぬがさ作業所のお手伝い

5月17日、まさしく文字通りの五月晴れの日曜日9時、私たちはきぬがさ作業所に集合、廃品回収のお手伝いをしました。

今月はいつもの月より多くてよかったです。

参加者：

- 東・田中・西川・川橋・三原静・井之上A



蒲生野クラブ東日本大震災義援金 2015年5月末日現在 送料@390

前月までの献金	当月献金額	合計献金額	西日本区へ送金額	差引現在金額
40,682	5,241	45,923	36,977	8,946

ワイズの

288



那須クラブ 田村 修也

金澤さんとはマイホーム清原の設立の構想が姿を見せた時からのY仲間。更には第18回日本YMCA大会で金澤さんが感謝の表彰、私が青少年奉仕賞を頂いた時、事情で妻が代理出席した際に娘同士が海星女学校でりかちゃん、ゆきちゃんと仲良かったという母同士の出会いもありました。

私とYとの関係は、宇都宮大学の学Y時代が振り出し。学生時代から西那須野教会に籍をおいて、栃

木地区の青年会活動に熱中。その地区の青年会では塩谷一粒教会の原田さん、足利教会の諏訪さん、四条町教会の十河さん、鹿沼教会の鱒淵たちが中核となって活動を進めていました。この栃木地区の青年会活動が、後の栃木県におけるYMCA、そしてワイズの礎を培い、育てていくこととなります。私はその中で一番年下でした。今でもそれは変わりませんが。

私は、塩原・那須温泉の玄関口、安積疎水、琵琶湖疎水と共に日本三大疎水の一つ、那須疎水のある開拓の地、西那須野生まれの西那須野育ち。宇都宮大学で林学を学び、栃木県庁で林業行政、緑化事業に従事しました。

青年時代から教会ではCS、BSを担当し、地域では、公民館活動を中心に青少年活動に参加して、合唱団や演劇、図書館活動、教育キャンプ場運営指導等々を仲間と共に楽しみ、その過程で取得したキャンプ協会、レク協会指導員の経験は、今でも野外活動や地域での歌う会活動、毎週行っている高齢者施設での一緒に歌を歌う奉仕活動に活かされています。

また西那須野教会は、アジア・アフリカの農村地域指導者養成機関であるアジア学院と創設以来密接な関係があり、毎年4月、学生の皆さんに那須野が原開拓と那須疎水の歴史の現地研修を担当しています。那須ワイズはこのアジア学院支援を一つの

今回は、那須クラブのチャーターメンバー 河野順子ワイズを紹介します。



びわこ部メネット会

コクヨ工業滋賀工場見学

びわこ部メネット会の事業として、コクヨ滋賀工場を見学に行きました。前夜の雨のおかげか澄み切った空、綺麗なみどりの山々、そして田園の中の広々としたたまたまの工場に私達はメン、メネット、合わせて総勢32名の団体で見学させていただきました。私達が子供の頃からノートといえばコクヨ、コクヨといえばノートそんな



イメージがあります。それもそのはず創業は明治38年からとのこと多少のデザインの改良があったにしてもスタイルは変わっていないと思いました。創業者の黒田善太郎氏が富山の地より国の誉れとしてモノづくりを始められたとのこと。会社名も国誉と書いてコクヨ、納得いたしました。工場内はもちろん機械化されており少人数で管理されて環境問題にも心くばりがされてさすが、「コクヨ」です。

私達、蒲生野クラブのメンバーは、会社訪問の前のランチより親睦があったことも報告いたします。これがまた美味しく、楽しかったのです。出席者 東メネット 井之上A 合志 川橋 菅井 三原Zでした。

【 Text: Shizue Mihara 】

YMCA 会員総会



5月31日、例年のごとく彦根コンファレンスセンターにおいて2時から会員総会が開催され滋賀蒲生野クラブから東・川橋・合志・井之上Aの4名が出席しました。(2014-2015)の事業報告・会計報告から始まり(2015-16)の計画・予算が報告され承認されました。総会の後は、交流・チャレンジ・ヴァイオリンとギターのデュオに癒しのひとときでした。

【 Text: Atsuyo Inoue 】

岡山クラブ20周年

紙芝居で50年を振り返る

.... Amazing grace how sweet the sound

透き通った美しい歌声から始まりました...

5月23日、岡山クラブの50周年記念例会が開催され、全国から140名弱の仲間が、岡山駅前、岡山国際交流センターに集いました。シンガーソングライターである沢知子さんのコンサートが一部で、記念礼拝、記念例会、懇親会と進みました。コンサートの中で、沢知子さんによるワイズの綱領と目的が暗唱されたことにびっくり。彼女の美しい歌声とパワーあるピアノ演奏に、

1時間はあっという間に終了。1965年にチャーターした大先輩の岡山クラブ。その歩みが、なんと！紙芝居で行われました。昨今のスマートな映像ではなく、手作りなもので、どこもやっていないという代物で参加者には、思い出に残ります。様々な紆余曲折があったそうですが、この紙芝居で理解できました。会場を移動しての懇親会では、懐かしい友と会い、楽しいおしゃべりのひとときを過ごせて感謝です。

【 Text: Atsuyo Inoue 】



クラブ名	第一例会	第二例会
近江八幡クラブ	20日	
彦根クラブ	10日	
彦根シャトークラブ	14日	17日
長浜クラブ	17日	22日
草津クラブ	16日	
大津クラブ	16日	
滋賀蒲生野クラブ	9日	② 2日

HAPPY ANNIVERSARY
該当者ありません

HAPPY BIRTHDAY
8日 三原 静江



~ 5月役員会報告 ~

2015/5/5(火) 田中事務所
出席者: 菅井 三原(静) 東 合志 三谷 川橋 田中
井之上(亮)

【例会関係】

5月第1例会の件 5/12(火)19:00~21:00 HNO
MP 「もめない相続」 講演: 三原 康郎氏
6月第1例会の件 6/9(火)19:00~21:00 HNO
MP 「総会」 …各担当チェック
7月第1例会 7/14(火)19:00~21:00 HNO
MP 「キックオフ例会」

【クラブ関係】

- ・次期風の谷キャンプ場ワーク打合せ 5/29(金)
- ・今期活動報告を各委員長へ依頼
締切5/20メールにて
- ・クラブ25周年記念事業検討・ポロシャツ発注
キックオフ例会に使用
- ・きぬがさ作業所奉仕 5/17
- ・退会希望者の件

【YMCA関係】

- ・ネパール地震支援募金の件

【びわこ部関係】

- ・各種イベント参加者確認

【西日本区・国際関係】

- ・第18回西日本区大会の件
- ・第26回アジア地域大会の件
- ・京都エイブルクラブ25周年記念例会 5/16
京都Hオークラ
- ・岡山クラブ50周年記念例会 5/23 岡山国際交流C
参加者再チェック

次回役員会 6月2日 田中事務所 pm19:30



夏プログラム募集開始!
夏プログラムの募集が開始しました。会員だけでなく一般の方も申込みいただいています。
今年に関西にあるYMCAが合同で『富士山キャンプ』を初めて行います。YMCA東山荘のスタッフが同行し子どもたちと一緒に富士山登頂を目指し、富士山の大自然について学ぶ機会となります。
もちろん一番人気の「風の谷キャンプ」も行っております。参加ご希望のお子様やお孫さんがおられましたら、ぜひご参加ください。

滋賀YMCA役員体制が決定

5月20日一般財団法人滋賀YMCA評議員会において理事・監事・評議員の選出が行われました。理事(任期2年)には、久保田正紀氏、堀江宏氏、横田明典氏、マーレー寛子氏、祝部康二の5氏が選出(再任)され、その後の理事会において久保田正紀氏が理事長に、横田明典氏が副理事長に選出(再任)されました。監事(任期2年)には青山茂和氏、坂井繁氏の2氏が選出(再任)されました。評議員(任期4年)の追加選任では増田ひとみ氏、小川章夫氏、安川千穂氏、持田和夫氏、徳田望の5氏が追加選任されました。これで評議員は任期中の8氏(浅岡徹夫氏、池田政弘氏、三原茂靖氏、柴田謙氏、戸所岩雄氏、松岡義隆氏、岡田定一氏、井之上温代氏)と合わせて13名となりました。

YMCAワールド・チャレンジ開催

昨年に引き続き、『ワールド・チャレンジ』を行います。世界各国でもチャレンジを行っております。今年のテーマは「サッカーのシュート!」です。プログラムを通して、YMCAをアピールするユースの活動をアピールし、YMCAが世界的な組織であるということ、世界中にアピールします。

滋賀YMCAでは、ロビーやクラス中にチャレンジを行っております。時間のある方は、是非YMCAにお越しいただきチャレンジャーの1人となってください。

開催期間: 5月25日(月)~6月7日(日)

*会員総会でも行います。

予定

- *6月1日(月) 夏期プログラム会員電話受付
- 3日(水) 夏期プログラム一般電話受付
- 20~21 YMC A同盟協議会
- 21日(日) リーダー理論研修会
- 28日(日) 風の谷キャンプ場ワーク

From Editor 滋賀蒲生野クラブの第25期は今月が最終。プリテンの発行も300号の記念ある号になりました。プリテンを見れば、我がクラブの歴史がわかります。最初の何年間は、プリテン委員会なるおしゃべりの会がメンバー宅で開催されて手書きの原稿。しかし今は、ネット時代。写真を見れば、みんななんと若い!今一度読み返して思い出を楽しんでください。「ワイズの輪にも感謝!」